

その他事業一覧

部名称	課名称	事業名称	令和8年度 要求額 (千円)	令和8年度 最終査定額 (千円)	頁
	企画総務課	区役所フロアマネージャー設置事業(南区)	3,215		1
	企画総務課	区域まちづくり事業(南区)	38,840		3
	自治推進課	地域安全推進事業(南区)	37,555		7
	自治推進課	地域会館耐震改修事業(南区)	51,300		9
	自治推進課	地域会館整備事業(南区)	18,000		11
	自治推進課	近隣センター等管理(南区)	40,154		13
	自治推進課	自治会活動推進事業(南区)	73,358		15
	自治推進課	市民活動施設運営事業(南区)	30		17
南保健福祉総合センター	子育て支援課	こどもの居場所推進事業	2,015		19
南保健福祉総合センター	南保健センター	介護予防普及啓発事業(南区)	3,635		21
南保健福祉総合センター	南保健センター	健康都市づくり関連事業(南区)	400		23

令和8年度 事務事業予算要求シート（1）

一般会計				要求区分		その他	
				事務事業分類		A 一般事務事業	
事務事業名				区役所フロアマネージャー設置事業（南区）		事業番号	
担当部署名				南区役所		局	
						部	
						課	
						企画総務	
						215-001	

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画 2030	施策との関連	有・無	戦略	—	施策	—
			無	取組の方向性	—		
		寄与するKPI	有・無	指標名	—		
			無	現状値	—	目標値	—
	堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	ゴール	—	ターゲット	—
			無	取組			
		寄与するKPI	有・無	指標名	—		
			無	現状値	—	目標値	—

2 関連計画

3 事業開始年度
平成 18 年度
点検対象年度
令和 12 年度

4 実施根拠（根拠法令、条例等）

事業の概要

5	事業の実施主体	各区		
6	事業の対象	南区民をはじめとする区役所来庁者	対象数	単位
			約13万	人
7	事業の目的	フロアマネージャーの設置により、市民満足度の向上を図り、「より親切・便利な区役所」の実現を図る。		
8	事業内容	フロアマネージャーを設置し、きめ細かいサービスを推進する。 ・来庁者の目的窓口への案内 ・高齢者・障害者等の介助 ・区役所内行事、会議等の案内 ・申請書等の記入支援		
	※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載			
9	主な支出先	リアンコーポレーション株式会社		
10	公民連携・協働事業			

II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定

11	成果指標(目的の達成状況を測定)	単位		実績	実績見込み	目標	目標 点検対象年度
	区役所来庁者に対するアンケート調査（フロアマネージャーの案内の分かりやすさについて）による満足度	%		令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和12年度
			目標値	90	96	96	96
			実績値	96	準備中		
			達成率	107%	準備中		
当該指標を選定した理由		市民満足度の向上を図るため実施している事業であり、実施しているサービスに関して来庁者がどのように評価しているかが重要であるため。					
目標値の設定根拠・算出方法		区役所来庁者に対するアンケート調査において、案内を利用した人のうち「分かりやすかった」と回答した人の割合。					

12	活動指標(成果を上げるための手段)	単位		実績	実績見込み	目標	
	対応件数（窓口への案内、申請書記入支援など）	事業		令和6年度	令和7年度	令和8年度	
			目標値	50,000	40,000	40,000	
			実績値	34,731	35,000		
			達成率	69%	88%		
当該指標を選定した理由		「より親切・便利な区役所」の実現を図るため、来庁者がわからないことを問い合わせることができることが重要であり、設置の効果を評価することができるため					
目標値の設定根拠・算出方法		委託業務報告書での対応件数					

令和8年度 事務事業予算要求シート（2）

事務事業名	区役所フロアマネージャー設置事業（南区）	事業番号	215-001
-------	----------------------	------	---------

Ⅲ. 令和8年度予算要求額

事業コスト

（単位：千円）

	項 目	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
		決算	決算	決算	予算	予算要求
13 財 源 内 訳	事業費（a）	3,800	3,104	3,104	4,230	3,215
	国支出金	0	0			
	府支出金	0	0			
	市債	0	0			
	その他（ ）	0	0			
	受益者負担金(使用料、手数料等)	0	0			
	一般財源	3,800	3,104	3,104	4,230	3,215

事業費の内訳

（単位：千円）

	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源
14 事 業 費 内 訳	委託料	R7	予算	4,230	4,230		R7	予算		
		R8	予算	3,215	3,215		R8	予算		
		R7	予算				R7	予算		
		R8	予算				R8	予算		
		R7	予算				R7	予算		
		R8	予算				R8	予算		
		R7	予算				R7	予算		
		R8	予算				R8	予算		
		R7	予算				R7	予算		
		R8	予算				R8	予算		
		R7	予算				R7	予算		
		R8	予算				R8	予算		

債務負担行為

（単位：千円）

15	期間	R ～ R	要求額
----	----	-------	-----

Ⅳ. スケジュール

経過及び今後の展開

16	R7まで	平成18年4月～区役所設置と同時に全区にフロアマネージャーを設置 令和7年4月～一般競争入札による新契約（～令和9年度）の締結
	R8	引き続き事業を実施するとともに、区の実情に応じた配置場所、配置時間の検討を進める。
	R9以降	引き続き事業を実施するとともに、区の実情に応じた配置場所、配置時間の検討を進める。

Ⅴ. 要求のポイント

17	要求のポイント	来庁者をスムーズに案内するフロアマネージャーの設置に係る費用を要求するものである。
----	---------	---

令和8年度 事務事業予算要求シート（1）

一般会計				要求区分		その他	
				事務事業分類		A 一般事務事業	
事務事業名				区域まちづくり事業（南区）		事業番号	
担当部署名				南区役所		局	
				部		企画総務	
				課		215-006	

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画 2030	施策との関連	有・無	戦略	—		施策	—	
			無	取組の方向性	—				
		寄与するKPI	有・無	指標名	—				
			無	現状値	—		目標値	—	
	堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	ゴール	ゴール(11)住み続けられるまちづくりを		ターゲット	11.3	
			有	取組	地域住民のつながり強化、住民自治の推進				
		寄与するKPI	有・無	指標名	—				
			無	現状値	—		目標値	—	

2	関連計画		堺市南区基本計画					
3	事業開始年度		平成 28 年度		点検対象年度		令和 8 年度	
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)							

事業の概要

5	事業の実施主体	本庁、南区役所、地域団体		
6	事業の対象	南区民	対象数	単位
			約13万	人
7	事業の目的	区民のニーズや区域の実情をふまえながら、区役所が主体的に区域の特性をいかした魅力ある取組を推進することを目的とする。		
8	事業内容	区役所が、区民ニーズに柔軟に対応し、地域コミュニティの醸成を図る事業や安全・安心に資する事業などを実施し、区域の環境整備等に区局連携で対応することで、きめ細かな都市の創生を実現する。 実施事業は別紙のとおりであり、区の現状や課題に応じて事業の統廃合や新規創設を行っている。		
	※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載			
9	主な支出先	南区ふれあいまつり実行委員会		
10	公民連携・協働事業	各校区（地区）自治連合会、南区内大学		

II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定

11	定性的な成果目標						
	区の基本計画の実現に沿った政策効果を発揮						
	当該目標を設定した理由	区域まちづくり事業の実施により区の政策効果を向上させるため					
	目標に対する実績						
12	定性的な活動目標						
	区民ニーズや区域の実情を踏まえた区域まちづくり事業の実施						
	当該目標を設定した理由	区民にもっとも身近な行政機関として、区役所が主体的となって区域の実情に応じた事業を実施					
	目標に対する実績						

令和8年度 事務事業予算要求シート（2）

事務事業名	区域まちづくり事業（南区）	事業番号	215-006
-------	---------------	------	---------

Ⅲ. 令和8年度予算要求額

事業コスト										(単位：千円)			
13	財 源 内 訳	項 目		令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度		令和8年度	
				決算		決算		決算		予算		予算要求	
		事業費 (a)		44,410		42,659		32,083		42,088		38,840	
		国支出金				262		198		132		135	
		府支出金				131		198		132		135	
		市債											
		その他 ()											
		受益者負担金(使用料、手数料等)		47		48		10		53		103	
一般財源		44,363		42,218		31,677		41,771		38,467			
事業費の内訳												(単位：千円)	
14	事 業 費 内 訳	主な項目		年度		事業費	うち 一般財源	主な項目		年度		事業費	うち 一般財源
				R7	予算	1,973	1,973			R7	予算	5,747	5,747
		報償費		R8	予算	1,879	1,879	工事請負費		R8	予算	3,747	3,747
				R7	予算	2,999	2,946			備品購入費		R7	予算
		消耗品費		R8	予算	3,307	3,204	R8				予算	164
				R7	予算	5,048	5,048			負担金		R7	予算
		修繕料		R8	予算	5,048	5,048	R8				予算	11,974
				R7	予算	1,071	1,071			その他		R7	予算
		役務費		R8	予算	883	883	R8				予算	1,970
				R7	予算	9,940	9,676			R7		予算	
		委託料		R8	予算	9,868	9,598	R8				予算	
				債務負担行為									
15	期間			R ~ R			要求額						

Ⅳ. スケジュール

経過及び今後の展開		
16	R7まで	R2～新型コロナウイルス感染症の拡大により、一部事業の縮小等を行った。 R3～ハード事業に係る区局連携分予算について、事業所管局へ移管
	R8	引き続き事業を実施するとともに、区域の特性や区民ニーズ、社会情勢等を踏まえ、事業の在り方・内容の検討を進める。
	R9以降	引き続き事業を実施するとともに、区域の特性や区民ニーズ、社会情勢等を踏まえ、事業の在り方・内容の検討を進める。

Ⅴ. 要求のポイント

17	要求のポイント	<p>堺市南区政策会議（第3期）の議論を反映させ、以下の視点を基に重点的に予算化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・安全・安心な未来を共創するため、区内の学校での防災授業や校区での防災訓練など地域の防災意識を高める取組の充実をめざす。 ・豊かな緑空間と都市機能を有する南区での『みどりとともにかなえる豊かな暮らし』を南区ブランド「M & GREENs」と表現し、南区ブランドの浸透・意識醸成のため、こどもたちへの自然環境を活かした学びの提供や緑道を活用したイベントの開催のほか、ロゴマークやSNSを活用した魅力発信に取り組み、南区ブランド確立による都市魅力の向上を図る。 ・妊娠、出産から乳幼児期までの切れめのない支援を行うことを目的に7区に設置された「こども家庭センター」による支援に加え、これまで南区が実施してきた乳幼児期から18歳までの包括的な支援体制である「南区子どもウェルビーイングシステム」を活用して、子どもと保護者に寄り添った支援に取り組む。
----	---------	--

区域まちづくり事業(南区)

予算要求額 38,840千円

	事業名	事業概要	金額(千円)
1	ハッピー・ファーストブック	南保健センターでの健診の機会を活用し、ボランティアによる絵本の読み聞かせを実施することで、読み聞かせの方法や効果等について啓発を実施する。また、区内図書館(分館含む)及びみんなの子育て広場、健診時などに絵本を配布することで、絵本を通じて親子の絆を深めてもらい、心ふれあうことができる機会の促進を図る。	1,160
2	南区スポーツ推進実行委員会事業	堺市南区基本計画に掲げる「みどりとともにかなえる豊かな暮らし」の実現に向け、スポーツを通して、人と人とのふれあいや地域間の交流を深めることにより、区民の相互理解・交流を図る。	2,400
3	南区ブランド戦略推進事業	南区ブランド戦略に基づき、「豊かな育ち」の実現、「豊かな恵み」の活用、「豊かな暮らし」の共感に向けた取組を進め、シビックプライドの醸成、ブランド価値の共創を図る。加えて、南区ブランド「M&GREENs」の浸透に向け、ロゴマークの活用やSNSによる魅力発信などをおして、南区の認知度の向上を図り、南区ブランドの確立をめざす。	6,337
4	みなみ花咲くまちづくり推進事業	南区の魅力である豊かな自然と人のつながりを活かし、各校区でコミュニティガーデンを設置し花の植栽等の事業に取り組むことにより、南区を花で彩り、色彩豊かな美しいまちなみを創ることを目的としている。	2,439
5	南区ふれあいまつり	南区に住む人々や働く人々が南区ふれあいまつりを通じて、コミュニティの輪を広げ、地域の歴史や伝統を再発見し、わがまちを愛する心を育み、地域社会の発展に寄与することを目的としている。西原公園グラウンドでは校区模擬店ほか協力団体の出店や野外ステージ、区役所では健康広場ほか協力団体の出店を実施する。	6,825
6	南区防災活動支援事業	近年多発する自然災害に備えて、地域における防災力強化に向けた取組を行うことにより、地域防災力向上を図る。	3,298
7	南区防犯活動支援事業	南区役所と南堺警察が協力し、パトロール活動等を実施し、街頭犯罪発生件数の減少に努める。	56
8	みなみかぜ交流広場事業	区民の障がい者理解を促進することを目的として、南区内の作業所と連携し、障がい者の暮らしがわかるパネル展示や授産品の販売等を実施する。	256

区域まちづくり事業(南区)

予算要求額 38,840千円

	事業名	事業概要	金額(千円)
9	南区こどもウェルビーイングシステム事業	こどもの権利擁護及び児童虐待未然予防対策に資する各種施策を総合的に推進し、あわせて教育・福祉・地域が一体となって南区におけるこどもと家庭への切れ目ない包括的支援に取り組む。	3,534
10	子育て世代等外国人支援事業	子育て世代等の外国人に対し、コミュニケーションを円滑にし、情報の提供や支援の質を高めるため多言語のテレビ通訳システムを活用する。外国人乳幼児のう蝕率低下に向けた取組を実施する。	656
11	みなみ健活推進事業 ～みんなでひろげる健康活動の輪～	企業・市民協働・他課との連携を充実させ、ライフステージに応じた効果的な健康増進の取組を実施する。特に予防啓発の機会が希薄で健康への意識が低く、少しのきっかけがあれば受診につながる層へのアプローチの機会を作る。また、個別アプローチにより生活習慣・健康意識の改善を図り、区民の健康レベル向上、健康寿命の延伸を図る。	236
12	区域まちづくり推進事業	区民ニーズに柔軟に対応するため、年度途中で企画した新規事業等を実施する。	1,000
13	南区域環境整備事業	年度途中で発生する道路や公園の補修など、南区域の環境整備等にかかる事案について、区役所予算を活用し、区長の裁量により事業所管課に対応を依頼することで、より一層住民ニーズに即した区域の環境整備の推進を図る。	10,643

令和8年度 事務事業予算要求シート（1）

				要求区分	その他
一般会計				事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名				事業番号	215-008
担当部署名		南区役所	局	部	自治推進課

I. 基本情報

事業の位置付け										
1	堺市基本計画 2030	施策との 関連	有・無	戦略	5.強くなやかな都市基盤 ～Resilience～		施策	(5)犯罪のない安心して暮らせる地域社会の実現		
			有	取組の方向性	①防犯環境の整備					
		寄与 する KPI	有・無	指標名	大阪重点犯罪認知件数（性犯罪・特殊詐欺・自動車関連犯罪）					
			有	現状値	852件（2024年）		目標値	750件（2030年度）		
	堺市SDGs 未来都市 計画	施策との 関連	有・無	ゴール	ゴール(16)平和と公正をすべての人に		ターゲット	16.1		
			有	取組	防犯カメラや防犯灯の戦略的な設置					
		寄与 する KPI	有・無	指標名	大阪重点犯罪認知件数（性犯罪・特殊詐欺・自動車関連犯罪）					
			有	現状値	852件（2024年度）		目標値	750件(2030年)		
2	関連計画									
3	事業開始年度			平成 12 年度		点検対象年度		令和 12 年度		
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)			堺市安全・安心・快適な市民協働のまちづくり条例、堺市暴力団排除条例						
事業の概要										
5	事業の実施主体			各区						
6	事業の対象			南区民（特に犯罪被害に遭いやすい女性、高齢者、児童等）、事業者、地域団体等				対象数	単位	
130,574								人		
7	事業の目的			堺市民にとって犯罪のない安心して暮らせる良好な地域社会の実現をめざす。						
8	事業内容			○防犯環境の整備 ・校区自治連合会等への防犯灯や防犯カメラの設置補助、蛍光灯型等の防犯灯からLED防犯灯への更新補助を実施 ・区の防犯環境を考慮し戦略的に整備を行った防犯灯や防犯カメラの運用 ・地域設置防犯カメラの公設置化 ○自主防犯活動への支援 ・防犯協議会への事業補助や、自主防犯パトロール団体への防犯資機材等の支給、青色防犯パトロール活動補助等を実施 ○特殊詐欺被害防止 ・特殊詐欺の被害が特に多い高齢者世帯への自宅の固定電話機に取り付ける自動通話録音機の無償貸与と事業を実施 ・「さかい運動」を基軸とした啓発の強化及び特殊詐欺の発生状況に応じた迅速な対策を実施 ○広報啓発活動 ・広報紙やホームページ等での各種防犯情報の発信、警察や関係団体との連携による防犯キャンペーン等を実施						
	※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載									
9	主な支出先			校区自治連合会、防犯協議会、自主防犯パトロール団体等						
10	公民連携・協働事業									

II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定							
11	成果指標(目的の達成状況を測定)	単位		実績 令和6年度	実績見込み 令和7年度	目標 令和8年度	目標 点検対象年度 令和12年度
	大阪重点犯罪認知件数（南区）	件	目標値	133	119	112	104
			実績値	121	151		
			達成率	109%	73%		
	当該指標を選定した理由	大阪重点犯罪認知件数は、「堺市基本計画2030」のKPIとなっており、当該件数の減少は、犯罪のない安心して暮らせる地域社会の実現に寄与するため。					
	目標値の設定根拠・算出方法	「堺市基本計画2030」の目標値を踏まえて設定					
12	活動指標(成果を上げるための手段)	単位		実績 令和6年度	実績見込み 令和7年度	目標 令和8年度	
	戦略的公設防犯カメラの設置・運用 台数（累積）	台	目標値	125	125	125	
			実績値	125	125		
			達成率	100%	100%		
	当該指標を選定した理由	大阪重点犯罪認知件数の減少のため、警察と協議の上、戦略的に設置した防犯カメラであり、機器の故障や映像の不具合が発生しないよう、設置後の適切な維持管理が不可欠であるため。					
	目標値の設定根拠・算出方法	運用台数					

令和8年度 事務事業予算要求シート（2）

事務事業名	地域安全推進事業（南区）	事業番号	215-008
-------	--------------	------	---------

Ⅲ. 令和8年度予算要求額

事業コスト

（単位：千円）

	項 目	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
		決算	決算	決算	予算	予算要求
13 財 源 内 訳	事業費（a）	12,051	16,235	27,942	37,035	37,555
	国支出金					
	府支出金					
	市債					
	その他（ 公共施設等特別整備基金繰入金 ）			11,591	20,010	20,010
	受益者負担金(使用料、手数料等)					
	一般財源	12,051	16,235	16,351	17,025	17,545

事業費の内訳

（単位：千円）

	主な項目	年度		事業費		うち 一般財源	主な項目	年度		事業費		うち 一般財源
		R7	予算	273	273			R7	予算	1,853	1,853	
14 事 業 費 内 訳	電気使用料	R8	予算	413	413		堺市防犯事業補助金	R8	予算	1,837	1,837	
		R7	予算	0	0			R7	予算	1,595	1,595	
	戦略的公設防犯カメラ保守管理 業務	R8	予算	800	800		堺市青色防犯パトロール活動補助 金	R8	予算	1,575	1,575	
		R7	予算	12,469	12,469			R7	予算	600	600	
	機械・機器等借上料	R8	予算	8,755	8,755		堺市青色防犯パトロール車両修繕 等補助金	R8	予算	600	600	
		R7	予算	0	0			R7	予算	20,010	0	
	自動車購入費	R8	予算	2,000	2,000		堺市LED防犯灯更新補助金	R8	予算	20,010	0	
		R7	予算	0	0			R7	予算	235	235	
	その他備品購入費	R8	予算	1,000	1,000		その他	R8	予算	565	565	
		R7	予算	0	0			R7	予算	0	0	

債務負担行為

（単位：千円）

15	期間	R ~ R	要求額
----	----	-------	-----

Ⅳ. スケジュール

経過及び今後の展開

16	R7まで	・「堺市安全・安心・快適な市民協働のまちづくり条例」施行（H21.9） ・地域設置防犯カメラの公設化に向けた協議及び調整（R7）
	R8	・犯罪のない安心して暮らせる地域社会の実現をめざし、市民、事業者、警察等と連携・協働しながら、各種防犯活動 や防犯環境の整備を推進 ・地域設置防犯カメラの公設置化
	R9以降	・犯罪のない安心して暮らせる地域社会の実現をめざし、市民、事業者、警察等と連携・協働しながら、各種防犯活動 や防犯環境の整備を推進 ・地域設置防犯カメラの公設置化

Ⅴ. 要求のポイント

17	要求のポイント	本事業は、女性や子どもをはじめ、全ての市民にとって犯罪のない安心して暮らせる地域社会の実現に寄与するものである。防犯灯・防犯カメラの運用や青色防犯パトロール活動等の各種防犯活動を支援し、地域と警察、行政がより強固に連携・協働することで、防犯環境の整備を進め、犯罪のない安心して暮らせる地域社会の実現をめざす。
----	---------	--

令和8年度 事務事業予算要求シート（1）

一般会計				要求区分		その他	
				事務事業分類		A 一般事務事業	
事務事業名				地域会館耐震改修事業（南区）		事業番号	
担当部署名				南区役所		局	
						部	
						自治推進	
						課	

I. 基本情報

事業の位置付け										
1	堺市基本計画 2030	施策との 関連	有・無	戦略	5.強くしなやかな都市基盤 ～Resilience～		施策	(1) 自助・共助・公助のバランスのとれた防災・減災力の向上		
			有	取組の方向性	②都市インフラの耐震化・浸水対策の推進					
		寄与 する KPI	有・無	指標名	—					
			無	現状値	—		目標値	—		
	堺市SDGs 未来都市 計画	施策との 関連	有・無	ゴール	ゴール(11)住み続けられるまちづくりを		ターゲット	11.3		
			有	取組	地域住民のつながり強化、住民自治の推進					
		寄与 する KPI	有・無	指標名	—					
			無	現状値	—		目標値	—		
2	関連計画									
3	事業開始年度			平成 25 年度		点検対象年度		令和 8 年度		
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)			堺市地域会館耐震診断補助金交付要綱、堺市地域会館耐震改修等補助金交付要綱						
事業の概要										
5	事業の実施主体			各区						
6	事業の対象			本市から校区自治連合会に譲渡した地域会館のうち、昭和56年5月31日以前に着工されたもの。				対象数	単位	
11								館		
7	事業の目的			本市から校区自治連合会に譲渡した地域会館の耐震診断・耐震改修を奨励し、地震時における安全性を確保する。						
8	事業内容			・地域会館耐震診断補助金により、校区自治連合会が地域会館の耐震診断を行う際に要する経費の一部を補助 ・地域会館耐震改修等補助金により、校区自治連合会が地域会館の耐震補強を実施する際に要する経費の一部を補助						
				※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載						
9	主な支出先			校区自治連合会						
10	公民連携・協働事業									

II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定							
11	成果指標(目的の達成状況を測定)	単位	件	実績	実績見込み	目標	目標 点検対象年度
				令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和8年度
				目標値	7	7	7
				実績値	4	5	
	当該指標を選定した理由			達成率	67%	71%	
		校区の要望にもよるが、事業の対象となる施設を所有する校区自治連合会に対し耐震診断・耐震補強を推奨し、耐震基準を満たす施設を増やす。					
		目標値の設定根拠・算出方法					
		昨年度実績値+次年度実施予定数					
12	活動指標(成果を上げるための手段)	単位	件	実績	実績見込み	目標	
				令和6年度	令和7年度	令和8年度	
				目標値	1	0	0
				実績値	1	0	
				達成率	100%	—	
		当該指標を選定した理由					
		事業の対象となる施設を所有する校区に対し、耐震診断を推奨していくが、耐震診断後の方向性についても併せて校区との調整が必要となることから年度ごとに最大1件としている。					
		目標値の設定根拠・算出方法					
		校区自治連合会からの相談件数（令和5年度に新たに指標を設定）					

令和8年度 事務事業予算要求シート（2）

事務事業名	地域会館耐震改修事業（南区）	事業番号	215-009
-------	----------------	------	---------

Ⅲ. 令和8年度予算要求額

事業コスト

（単位：千円）

	項 目	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
		決算	決算	決算	予算	予算要求
13 財 源 内 訳	事業費（a）	2,451	2,454	0	26,340	51,300
	国支出金	757	746	0	3,222	8,264
	府支出金					
	市債			0	20,800	38,600
	その他（ 公共施設等特別整備基金繰入金 ）	1,694	1,708	0	2,318	4,436
	受益者負担金(使用料、手数料等)					
	一般財源	0	0	0	0	0

事業費の内訳

（単位：千円）

	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源
14 事 業 費 内 訳	堺市地域会館耐震改修等補助 金	R7	予算	26,340	0					
		R8	予算	51,300	0					

債務負担行為

（単位：千円）

15	期間	R ~ R	要求額
----	----	-------	-----

Ⅳ. スケジュール

経過及び今後の展開

16	R7まで	地域会館の耐震診断及び耐震化の促進
	R8	継続実施
	R9以降	継続実施

Ⅴ. 要求のポイント

17	要求のポイント	本市から譲渡した地域会館について、耐震診断及び耐震改修の実施を促進する。
----	---------	--------------------------------------

令和8年度 事務事業予算要求シート（1）

				要求区分	その他
一般会計				事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名				事業番号	215-011
担当部署名		南区役所	局	部	自治推進課

I. 基本情報

事業の位置付け							
1	堺市基本計画 2030	施策との 関連	有・無	戦略	—		
			無	取組の方向性	—		
		寄与 する KPI	有・無	指標名	—		
			無	現状値	—	目標値	—
	堺市SDGs 未来都市 計画	施策との 関連	有・無	ゴール	ゴール(11)住み続けられるまちづくりを	ターゲット	11.3
			有	取組	地域住民のつながり強化、住民自治の推進		
		寄与 する KPI	有・無	指標名	—		
			無	現状値	—	目標値	—
2	関連計画						
3	事業開始年度			昭和 55 年度	点検対象年度	令和 8 年度	
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)			堺市地域会館整備費補助金交付要綱、堺市地域会館大規模改修補助金交付要綱等			
事業の概要							
5	事業の実施主体			各区			
6	事業の対象			校区自治連合会が実施する地域会館の新築及び建替工事や、大規模改修工事	対象数	単位	
19					校区		
7	事業の目的			地域住民の自主的な地域活動を促進するため、小学校区ごとに地域コミュニティ活動の拠点となる集会施設（以下「地域会館」という。）の整備や大規模改修を支援することにより、地域住民の文化の向上と福祉の増進を図る。			
8	事業内容			・地域会館整備費補助金により、校区自治連合会が地域会館の新築または建替を行う際に要する経費の一部を補助 ・地域会館大規模改修補助金により、校区自治連合会が地域会館の大規模改修を実施する際に要する経費の一部を補助 ・地域会館建設用地については、市で調達し、無償貸付を実施			
※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載							
9	主な支出先			校区自治連合会			
10	公民連携・協働事業			堺市自治連合協議会			

II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定						
11	成果指標(目的の達成状況を測定)	単位		実績 令和6年度	実績見込み 令和7年度	目標 令和8年度
	校区地域会館の整備状況	館	目標値	19	19	19
			実績値	19	19	
			達成率	100%	100%	
	当該指標を選定した理由		地域コミュニティ活動の拠点となる地域会館の整備状況は、地域住民の文化の向上と福祉の増進を図る指標となるため。			
目標値の設定根拠・算出方法		区内校区数				
12	活動指標(成果を上げるための手段)	単位		実績 令和6年度	実績見込み 令和7年度	目標 令和8年度
	地域会館の新築及び建替、大規模改修補助件数	件	目標値	2	2	2
			実績値	0	1	
			達成率	0%	50%	
	当該指標を選定した理由		地域会館の新築及び建替、大規模改修に対して計画的に補助することによって、地域活動の環境整備を行い、地域住民の文化向上と福祉の増進に寄与するため。			
目標値の設定根拠・算出方法		目標値＝新築及び建替、大規模改修予定件数				

令和8年度 事務事業予算要求シート（2）

事務事業名	地域会館整備事業（南区）	事業番号	215-011
-------	--------------	------	---------

Ⅲ. 令和8年度予算要求額

事業コスト										(単位：千円)									
13	財 源 内 訳	項 目		令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度		令和8年度							
				決算		決算		決算		予算		予算要求							
		事業費 (a)			50,439		29		0		46,000		18,000						
		国支出金																	
		府支出金																	
		市債																	
		その他（ 公共施設等特別整備基金繰入金 ）			50,400				0		46,000		18,000						
		受益者負担金(使用料、手数料等)																	
一般財源			39		29		0		0		0								
事業費の内訳														(単位：千円)					
14	事 業 費 内 訳	主な項目			年度		事業費		うち 一般財源	主な項目			年度		事業費		うち 一般財源		
		地域会館整備費補助（新築・建替）			R7	予算	40,000	0											
					R8	予算	0	0											
		地域会館整備費補助（大規模改修）			R7	予算	6,000	0											
					R8	予算	18,000	0											
債務負担行為																		(単位：千円)	
15	期間				R ～ R				要求額										

Ⅳ. スケジュール

経過及び今後の展開		
16	R7まで	<ul style="list-style-type: none"> ・地域会館整備費補助金：昭和55年度に要綱制定、令和4年度に上限額を拡充 ・地域会館大規模改修補助金：平成10年度に要綱制定、令和4年度に上限額を拡充 ・地域会館建設用地等の購入に関する要綱：平成2年度に要綱制定
	R8	継続実施
	R9以降	継続実施

Ⅴ. 要求のポイント

17	要求のポイント	<p>地域住民の自主的な地域コミュニティ活動の拠点である地域会館の整備を進めることにより、地域住民の文化の向上と福祉の増進に寄与している。また、地域会館は災害時等の避難場所にもなりえる施設であり、市民の安全・安心に必要な不可欠なものであるため、施設の整備や改修等を適切に行政が支援することで、住民が安心して活動できる環境を向上する。</p> <p>※財源には全額「公共施設等特別整備基金」を充当</p>
----	---------	---

令和8年度 事務事業予算要求シート（1）

一般会計				要求区分		その他	
				事務事業分類		A 一般事務事業	
事務事業名		近隣センター等管理（南区）			事業番号		215-012
担当部署名		南区役所	局	部	自治推進		課

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画 2030	施策との関連	有・無	戦略	—	施策	—
			無	取組の方向性	—		
		寄与するKPI	有・無	指標名	—		
			無	現状値	—	目標値	—
	堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	ゴール	ゴール(11)住み続けられるまちづくりを	ターゲット	11.3
			有	取組	地域住民のつながり強化、住民自治の推進		
		寄与するKPI	有・無	指標名	—		
			無	現状値	—	目標値	—

2 関連計画
3 事業開始年度
平成 21 年度
点検対象年度
令和 12 年度
4 実施根拠
（根拠法令、条例等）

事業の概要

5	事業の実施主体	南区、地域団体・市民		
6	事業の対象	校区自治連合会・単位自治会	対象数	単位
			—	—
7	事業の目的	地域が主体的に再生に向けたまちづくりに取り組めるよう支援することを目的とする。（南区の地域コミュニティ活動を側面から支援）		
8	事業内容	<p>大阪府より引き継いだ泉北ニュータウン近隣センター等資産のうち自治会活動への支援となる公有財産の貸付、維持管理を実施。また、泉北ニューデザイン推進協議会及びその他ワーキンググループに参加し、大阪府や泉北ニューデザイン推進室を中心に、相互に連携して取り組むべき事項について協議し、具体的な方策を検討。</p> <p>※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載</p>		
9	主な支出先	校区自治連合会（無償貸与）		
10	公民連携・協働事業			

II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定

11	成果指標(目的の達成状況を測定)	単位		実績 令和6年度	実績見込み 令和7年度	目標 令和8年度	目標 点検対象年度 令和12年度
	資産の有効活用	件	目標値	17	17	17	17
			実績値	16	16		
			達成率	94%	94%		
	当該指標を選定した理由	地域コミュニティ活動に関する財産を継続的に貸付することで、有効活用を図る。					
目標値の設定根拠・算出方法	地域コミュニティ活動に関する財産の所管件数のうち、多目的広場及び近隣センター駐車場の数						

12	活動指標(成果を上げるための手段)	単位		実績 令和6年度	実績見込み 令和7年度	目標 令和8年度	
	地域コミュニティ活動に関する財産の維持管理	件	目標値	17	17	17	
			実績値	17	17		
			達成率	100%	100%		
	当該指標を選定した理由	地域コミュニティ活動に関係する財産を適切に維持管理することで、資産の有効活用に寄与するため。					
目標値の設定根拠・算出方法	地域コミュニティ活動に関する財産の所管件数のうち、多目的広場及び近隣センター駐車場の数						

令和8年度 事務事業予算要求シート（2）

事務事業名	近隣センター等管理（南区）	事業番号	215-012
-------	---------------	------	---------

Ⅲ. 令和8年度予算要求額

事業コスト						(単位：千円)							
	項 目	令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度		令和8年度			
		決算		決算		決算		予算		予算要求			
13	事業費 (a)	1,522		1,287		1,934		48,754		40,154			
	財 国支出金												
	源 府支出金												
	内 市債												
	訳 その他（ 泉北丘陵地区整備基金 ）					992		45,700		36,000			
	受益者負担金(使用料、手数料等)												
	一般財源	1,522		1,287		942		3,054		4,154			
事業費の内訳												(単位：千円)	
14	事業費内訳	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源		
		電気使用料	R7	予算	69	69	施設等管理委託業務	R7	予算	2,500	2,500		
			R8	予算	144	144		R8	予算	3,000	3,000		
		施設等修繕等	R7	予算	300	300	フェンス取替工事	R7	予算	40,000	0		
			R8	予算	300	300		R8	予算	0	0		
		工事設計業務	R7	予算	1,600	0	便所新築ほか工事	R7	予算	0	0		
			R8	予算	0	0		R8	予算	35,000	0		
		工事地質調査業務	R7	予算	4,100	0	水道加入負担金	R7	予算	0	0		
			R8	予算	0	0		R8	予算	345	345		
		工事監理業務	R7	予算	0	0	その他	R7	予算	185	185		
			R8	予算	1,000	0		R8	予算	365	365		
債務負担行為												(単位：千円)	
15	期間	R ～ R				要求額							

Ⅳ. スケジュール

経過及び今後の展開		
16	R7まで	近隣センターの貸付及び剪定業務を継続
	R8	継続実施
	R9以降	継続実施

Ⅴ. 要求のポイント

17	要求のポイント	近隣センター再生事業の一環として、近隣センターに係る財産の貸付をする等、南区の地域コミュニティ活動を推進する。
----	---------	---

令和8年度 事務事業予算要求シート（1）

				要求区分	その他
一般会計				事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名				事業番号	215-013
担当部署名		南区役所	局	部	自治推進課

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画 2030	施策との関連	有・無	戦略	5. 強くしなやかな都市基盤 ～Resilience～		施策	(5)犯罪のない安心して暮らせる地域社会の実現	
			有	取組の方向性	①防犯環境の整備				
		寄与するKPI	有・無	指標名	大阪重点犯罪認知件数（性犯罪・特殊詐欺・自動車関連犯罪）				
			有	現状値	852件（2024年）		目標値	750件（2030年度）	
	堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	ゴール	ゴール(7)パートナーシップで目標を達成しよう		ターゲット	17.17	
			有	取組	地域住民のつながり強化、多様な主体の協働の促進				
		寄与するKPI	有・無	指標名	—				
			無	現状値	—		目標値	—	
2	関連計画								
3	事業開始年度			昭和 51 年度		点検対象年度		令和 8 年度	
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)			堺市自治会活動推進補助金交付要綱等					

事業の概要

5	事業の実施主体	各区、各校区自治連合会					
6	事業の対象	校区自治連合会等（自治会活動を推進している団体）				対象数	単位
						19	校区自治連合会
7	事業の目的	自治会活動をはじめとする地域活動を支援することにより、地域の結束力の強化を図り、市民参加・市民協働による明るく住みよい、安全な地域コミュニティの形成や、住民相互の共助による災害に強い地域社会の実現に向けた各種取組の活性化を図る。					
8	事業内容	○自治会活動のより一層の振興・充実を図るため、「校区自治会活動推進補助金」等による支援を実施し、自治会が地域の実情に応じて柔軟に活動を行える環境の整備を推進 ○犯罪のない安心して暮らせる良好な地域社会を実現するために防犯灯の電気料金支援を実施 ○自治会活動に安心して取り組める環境の整備を推進するために自治会施設賠償責任保険補助金を支出					
	※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載	—					
9	主な支出先	堺市自治連合協議会、校区自治連合会					
10	公民連携・協働事業						

II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定

11	成果指標(目的の達成状況を測定)	単位		実績	実績見込み	目標	目標 点検対象年度
				令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和8年度
	自治会加入率	%	目標値	50	51	51	51
			実績値	50	51		
			達成率	100%	100%		
	当該指標を選定した理由	自治会組織への加入率は、市民協働・市民参加による地域活動の活性化をはかる客観的な指標となるため。					
	目標値の設定根拠・算出方法	自治会加入率の減少傾向を踏まえ、H29～R3年度の平均値をR8年度目標に設定。当該目標に向け、R4年度以降は段階的な目標を設定。 ※R4年度に目標値の算出方法を変更。					
12	活動指標(成果を上げるための手段)	単位		実績	実績見込み	目標	
				令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	自治会活動の推進に資する各種活動の実施回数	回	目標値	52	51	48	
			実績値	51	48		
			達成率	98%	94%		
	当該指標を選定した理由	自治会活動の実施は、地域の結束力の強化や、自治会加入の促進、各種取組の活性化に寄与するため。					
	目標値の設定根拠・算出方法	目標値＝前年度実績値					

令和8年度 事務事業予算要求シート (2)

事務事業名	自治会活動推進事業（南区）	事業番号	215-013
-------	---------------	------	---------

Ⅲ. 令和8年度予算要求額

事業コスト

（単位：千円）

	項 目	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
		決算	決算	決算	予算	予算要求
13 財源内訳	事業費 (a)	65,436	58,041	63,637	66,261	73,358
	国支出金					
	府支出金					
	市債					
	その他（ 泉北丘陵地区整備基金 ）					
	受益者負担金(使用料、手数料等)					
	一般財源	65,436	58,041	63,637	66,261	73,358

事業費の内訳

（単位：千円）

	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源
14 事業費内訳	その他報償費	R7	予算	72	72	堺市自治会活動推進補助金	R7	予算	668	668
		R8	予算	72	72		R8	予算	668	668
	郵便料	R7	予算	120	120	堺市認定防犯灯電気料金支援金	R7	予算	22,767	22,767
		R8	予算	120	120		R8	予算	30,123	30,123
	情報システム機器借上料（IT経費）	R7	予算	555	555	堺市自治会施設賠償責任保険	R7	予算	304	304
		R8	予算	528	528		R8	予算	304	304
	会場等借上料	R7	予算	43	43	堺市校区自治会活動推進補助金	R7	予算	41,464	41,464
		R8	予算	43	43		R8	予算	41,232	41,232
	その他使用料及び賃借料（IT経費）	R7	予算	268	268		R7			
		R8	予算	268	268		R8			

債務負担行為

（単位：千円）

15	期間	R ～ R	要求額
----	----	-------	-----

Ⅳ. スケジュール

経過及び今後の展開

16	R7まで	・令和4年度に、既存の自治会活動に対する複数の補助制度を統合し、「校区自治会活動推進補助金」を創設。 ・地域の意見を踏まえ、令和5年度に「校区自治会活動推進補助金」の運用について、区分間流用額の上限を10%から30%に引き上げる等一部見直しを実施。
	R8	継続実施
	R9以降	継続実施

Ⅴ. 要求のポイント

17	要求のポイント	自治会活動推進事業は、市民参加・市民協働による明るく住みよい安全な地域コミュニティの形成や、大阪重点犯罪の減少、住民相互の共助による災害に強い地域社会の実現に向けた取組等の促進・活性化に寄与するため、補助金の支出等を通じて地域住民による自主的な活動を支援するもの。 各地域において、行政や警察等と連携・協働した取組が積極的に進められることで、安全・安心の向上が図られ、住民同士のつながり強化や多様な主体の協働の促進が期待されることから、自治会活動の推進に必要な経費を要求する。
----	---------	---

令和8年度 事務事業予算要求シート（1）

一般会計				要求区分		その他	
				事務事業分類		A 一般事務事業	
事務事業名				市民活動施設運営事業（南区）		事業番号	
担当部署名				南区役所		215-014	
				局		部	自治推進
				課			

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画 2030	施策との関連	有・無	戦略	—	施策	—
			無	取組の方向性	—		
		寄与するKPI	有・無	指標名	—		
			無	現状値	—	目標値	—
	堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	ゴール	ゴール(7)パートナーシップで目標を達成しよう	ターゲット	17.17
			有	取組	地域住民のつながり強化、多様な主体の協働の促進		
		寄与するKPI	有・無	指標名	—		
			無	現状値	—	目標値	—

2	関連計画			
3	事業開始年度	平成 18 年度	点検対象年度	令和 8 年度
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)	堺市南区区民プラザ管理運営要領		

事業の概要

5	事業の実施主体	各区		
6	事業の対象	市民による自発的で公益性及び非営利性を有する活動を行う団体	対象数	単位
			437	団体
7	事業の目的	NPO法人や市民活動グループ等への支援を通じて、区域内における区民活動の裾野を広げ、法人・組織としての力量の向上に寄与するとともに、全庁的に市民協働を進めることを目的とする。		
8	事業内容	市民活動を行う団体が打ち合わせなどに利用できるミーティングスペースを設置し、「活動を支援する場の提供」を行う。		
	※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載			
9	主な支出先			
10	公民連携・協働事業			

II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定

11	成果指標(目的の達成状況を測定)	単位		実績	実績見込み	目標	目標 点検対象年度
				令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和8年度
	区民プラザ来訪者数	人	目標値	3,786	4,315	4,323	3,930
			実績値	3,923	3,930		
			達成率	104%	91%		
	当該指標を選定した理由	区民プラザ来訪者数の増加は当該事業目的に寄与していると判断できるため。					
	目標値の設定根拠・算出方法	前年度実績の10%増					
12	活動指標(成果を上げるための手段)	単位		実績	実績見込み	目標	
				令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	区民プラザ利用登録団体数（累計）	団体	目標値	444	456	467	
			実績値	434	440		
			達成率	98%	96%		
	当該指標を選定した理由	区民プラザの利用については利用登録が必要なことから、利用登録団体数の増加は当該事業目的に寄与していると判断できるため。					
	目標値の設定根拠・算出方法	令和3年度～6年度までの平均増加率2.5%増					

令和8年度 事務事業予算要求シート (2)

事務事業名	市民活動施設運営事業（南区）	事業番号	215-014
-------	----------------	------	---------

Ⅲ. 令和8年度予算要求額

事業コスト

（単位：千円）

	項 目	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
		決算	決算	決算	予算	予算要求
13 財 源 内 訳	事業費 (a)	182	70	153	365	30
	国支出金					
	府支出金					
	市債					
	その他 ()					
	受益者負担金(使用料、手数料等)	182	70	153	365	
	一般財源	0	0	0	0	30

事業費の内訳

（単位：千円）

	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源
14 事 業 費 内 訳	消耗品費	R7	予算	317	0					
		R8	予算	30	30					
	物品等修繕料	R7	予算	48	0					
		R8	予算	0	0					

債務負担行為

（単位：千円）

15	期間	R ~ R	要求額
----	----	-------	-----

Ⅳ. スケジュール

経過及び今後の展開

16	R7まで	継続実施
	R8	継続実施
	R9以降	継続実施

Ⅴ. 要求のポイント

17	要求のポイント	引き続き、区民プラザの利用促進を図り、区民の市民活動の支援を継続する。
----	---------	-------------------------------------

令和8年度 事務事業予算要求シート（1）

				要求区分	その他
一般会計				事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名		こどもの居場所推進事業		事業番号	215-020
担当部署名		南区役所	局	保健福祉総合センター	部 子育て支援課 課

I. 基本情報

事業の位置付け										
1	堺市基本計画 2030	施策との 関連	有・無	戦略	3.将来に希望が持てる子育て・教育 ～Children's future～		施策	(1) 妊娠から青年期まで切れめのない子育て支援の充実		
			有	取組の方向性	③学童期から青年期のこども・若者と家庭への支援					
		寄与 する KPI	有・無	指標名	—					
	無		現状値	—		目標値	—			
	堺市SDGs 未来都市 計画	施策との 関連	有・無	ゴール	ゴール(1)貧困をなくそう		ターゲット	1.3		
			有	取組	こどもの居場所確保の推進					
寄与 する KPI		有・無	指標名	—						
	無	現状値	—		目標値	—				
2	関連計画			堺市こども計画、堺市南区基本計画						
3	事業開始年度			令和 6 年度		点検対象年度		令和 12 年度		
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)			こども基本法						
事業の概要										
5	事業の実施主体			南区						
6	事業の対象			様々な理由で学校に通いづらさを感じている南区在住の小学生から18歳未満の方とその保護者				対象数	単位	
								—	—	
7	事業の目的			家庭や学校以外の地域のより身近な場所で、多様な学びや社会で生き抜く力を育み、自己肯定感を高める居場所を設置し、南区の地域資源を生かした多様な主体との協働により見守りや学び・相談の機会を提供し、安心できる居場所とすることで、こどもの置かれている現状を変えるきっかけとする。						
8	事業内容			・泉ヶ丘（毎週金曜日）、梅・美木多（毎週水曜日）、光明池（毎週月曜日）の各エリアに1か所ずつ、様々な理由で学校に通いづらさを感じているこどもたちが家庭や学校以外の身近な場所で、自由に安心して過ごしたり相談したりすることができる居場所を設置する（各居場所は原則週1回の開室、祝日、年末年始、学校長期休業中は閉室）。 ・不登校支援や子育て支援に取り組む区内の団体等と協働し、定期的な利用や家族・学校以外の人との関わりを通して多様な学びを提供する。 ・こどもたちだけでなく、その保護者にも寄り添い、安心して相談をしたり情報共有したりすることができる場を身近な地域で提供する。 ・居場所を利用している児童・生徒について、区内教育機関等の関係機関と情報共有を行い、包括的な支援を推進していく。 ・居場所について積極的に広報することで、これまで家庭や学校以外につながりがなかったこどもと保護者が居場所を利用するきっかけづくりを行う。						
	※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載									
9	主な支出先			居場所を設置する施設(施設使用料)、運営協力団体（謝礼金）等						
10	公民連携・協働事業			地域で不登校支援や子育て支援に取り組んでいる団体との協働により実施						

II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定							
11	成果指標(目的の達成状況を測定)	単位		実績 令和6年度	実績見込み 令和7年度	目標 令和8年度	目標 点検対象年度 令和12年度
	こどもの居場所「りんくる」を利用したこどもが行動変容した割合	%	目標値	50	50	50	50
			実績値	50	50		
			達成率	100%	100%		
	当該指標を選定した理由	学校に通いづらさを感じているこどもにとって、本事業の利用が、行動や意識の変容に結びつくきっかけとなることで事業目的の達成状況を確認することができるため。					
目標値の設定根拠・算出方法	実施に当たっては、利用者の半数以上の行動変容を目標とする。						
12	活動指標(成果を上げるための手段)	単位		実績 令和6年度	実績見込み 令和7年度	目標 令和8年度	
	こどもの居場所「りんくる」の開室日数	日	目標値	71	120	120	
			実績値	71	120		
			達成率	100%	100%		
	当該指標を選定した理由	居場所を開室することで、学校に通いづらさを感じているこどもが家庭や学校以外の身近な場所で自分のペースで過ごし、定期的な利用や家族・学校以外の人との関わりを通して現状を変える「きっかけ」とするため。					
目標値の設定根拠・算出方法	年間開室予定日数をもとに算出した。						

令和8年度 事務事業予算要求シート（2）

事務事業名	こどもの居場所推進事業	事業番号	215-020
-------	-------------	------	---------

Ⅲ. 令和8年度予算要求額

事業コスト

（単位：千円）

	項 目	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
		決算	決算	決算	予算	予算要求
13 財 源 内 訳	事業費（a）	0	0	740	1,972	2,015
	国支出金	0	0	492	1,314	1,343
	府支出金	0	0	0	0	0
	市債	0	0	0	0	0
	その他（ ）	0	0	0	0	0
	受益者負担金(使用料、手数料等)	0	0	0	0	0
	一般財源	0	0	248	658	672

事業費の内訳

（単位：千円）

	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源
14 事 業 費 内 訳	施設使用料	R7	予算	928	310		R7	予算		
		R8	予算	932	311		R8	予算		
	運営謝礼金等	R7	予算	972	324		R7	予算		
		R8	予算	978	326		R8	予算		
	保険料	R7	予算	72	24		R7	予算		
		R8	予算	75	25		R8	予算		
	消耗品	R7	予算	0	0		R7	予算		
		R8	予算	30	10		R8	予算		
		R7	予算				R7	予算		
		R8	予算				R8	予算		

債務負担行為

（単位：千円）

15	期間	R ～ R	要求額
----	----	-------	-----

Ⅳ. スケジュール

経過及び今後の展開

16	R7まで	様々な理由で学校に通いづらさを感じているこどもの居場所を泉ヶ丘、柵・美木多、光明池の各エリアに1か所ずつ設置した。R7年度は事業の定着を図りながら、事業効果を検証したうえで、より効果的な事業の運営手法の検討している。
	R8	引き続き事業の定着を図りながら、事業効果を検証したうえで、より効果的な事業の運営手法の検討する。
	R9以降	引き続き事業の定着を図りながら、事業効果を検証したうえで、より効果的な事業の運営手法の検討する。

Ⅴ. 要求のポイント

17	要求のポイント	<p>本事業は、学校に通いづらさを感じているこどもにとって安心して過ごせる居場所を提供し、社会的自立に向けた第一歩を踏み出すために効果的な取組である。</p> <p>居場所の利用を通じて、こどもたちの行動や意欲に前向きな変化が見られ、継続的な利用意向も高いことから、事業の必要性・有効性が確認されている。</p> <p>また、不登校の課題とどまらず、経済的困窮や養育環境の不安定さなど家庭全体における複合的な課題に対し、家庭児童相談員や学校、関係部署と連携することで、包括的な支援を行うことが可能である。</p> <p>不登校児童生徒が増加している現状を勘案し、今後も支援を必要とするこどもに継続して居場所を提供することが必要である。</p>
----	---------	---

令和8年度 事務事業予算要求シート（1）

一般会計				要求区分		その他	
				事務事業分類		A 一般事務事業	
事務事業名				介護予防普及啓発事業（南区）		事業番号	
担当部署名				南区役所		局	
				南保健福祉総合センター		部	
				南保健センター		課	

Ⅰ．基本情報										
事業の位置付け										
1	堺市基本計画 2030	施策との関連	有・無	戦略	2.人生100年時代の健康・福祉 ～Well-being～		施策	(3) 高齢者が住み慣れた地域で心豊かに暮らし続けられる社会の実現		
			有	取組の方向性	①自立支援・介護予防・健康増進の推進					
		寄与するKPI	有・無	指標名	新規要支援・要介護認定者の平均年齢					
			有	現状値	80.2歳（2023年度）		目標値	81.7歳(2030年度)		
	堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	ゴール	ゴール(3)すべての人に健康と福祉を		ターゲット	3.8		
			有	取組	地域包括ケアシステムの推進					
		寄与するKPI	有・無	指標名	—					
			無	現状値	—		目標値	—		
2	関連計画			堺市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画（令和6年（2024）～8（2026）年度）						
3	事業開始年度			平成 18 年度		点検対象年度		令和 12 年度		
4	実施根拠 （根拠法令、条例等）			介護保険法						
事業の概要										
5	事業の実施主体			各区						
6	事業の対象			要介護等認定を受けた高齢者のうち非該当と決定された者。				対象数	単位	
								90	人	
7	事業の目的			高齢者ができる限り自立した生活を送れるよう、要支援や要介護状態の予防（介護予防）を図る。						
8	事業内容			【要介護認定非該当高齢者等への居宅訪問及び複合型介護予防教室の実施】 保健センターの看護師が要介護認定の非該当高齢者等の居宅を訪問するなど、生活における問題を総合的に把握・評価し、必要な相談・指導を実施する。主に認知症、閉じこもり、うつの恐れがある高齢者に対して訪問し、認知症予防、運動機能向上、口腔機能向上、低栄養の防止を目的とした指導助言を行う。 要介護状態の予防に効果が認められる対象者については一般介護予防事業（複合型介護予防教室、げんきあつぷ教室等）につなげる。 複合型介護予防教室参加者のうち要介護状態に陥る可能性がある参加者への個別支援を実施している。						
	※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載									
9	主な支出先									
10	公民連携・協働事業									

Ⅱ. 事業の目標							
事業の成果や活動実績の測定							
11	成果指標(目的の達成状況を測定)	単位		実績 令和6年度	実績見込み 令和7年度	目標 令和8年度	目標 点検対象年度 令和12年度
	複合型介護予防教室参加延人数	人	目標値	570	500	500	500
			実績値	548	500		
			達成率	96%	100%		
	当該指標を選定した理由		教室に継続的に参加することでフレイル状態に陥らないようにする。				
	目標値の設定根拠・算出方法		定員と実績をふまえて算出。				
12	活動指標(成果を上げるための手段)	単位		実績 令和6年度	実績見込み 令和7年度	目標 令和8年度	
	非該当者被訪問等実人数	人	目標値	90	90	90	
			実績値	58	90		
			達成率	64%	100%		
	当該指標を選定した理由		訪問により、要介護状態予防のための日常生活上のアドバイスを提案し、介護予防、健康寿命の延伸を図る。				
	目標値の設定根拠・算出方法		経年の非該当者数と実績をもとに算出				

令和8年度 事務事業予算要求シート（2）

事務事業名	介護予防普及啓発事業（南区）	事業番号	215-016
-------	----------------	------	---------

Ⅲ. 令和8年度予算要求額

事業コスト

（単位：千円）

	項 目	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
		決算	決算	決算	予算	予算要求
13 財 源 内 訳	事業費（a）	2,348	2,541	3,174	3,387	3,635
	国支出金	587	635	793	846	908
	府支出金	294	318	397	423	454
	市債	0	0	0	0	
	その他（被保険者保険料）	1,173	1,270	1,587	1,695	1,819
	受益者負担金(使用料、手数料等)	0	0	0	0	
	一般財源	294	318	397	423	454

事業費の内訳

（単位：千円）

	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源
		R7	予算				R7	予算		
14 事 業 費 内 訳	報酬	R7	予算	2,309	288		R7	予算		
		R8	予算	2,483	310		R8	予算		
	職員手当等	R7	予算	854	107		R7	予算		
		R8	予算	928	116		R8	予算		
	旅費	R7	予算	166	21		R7	予算		
		R8	予算	166	21		R8	予算		
	消耗品等	R7	予算	58	7		R7	予算		
		R8	予算	58	7		R8	予算		
		R7	予算				R7	予算		
		R8	予算				R8	予算		

債務負担行為

（単位：千円）

15	期 間	R ～ R	要 求 額	
----	-----	-------	-------	--

Ⅳ. スケジュール

経過及び今後の展開

16	R7まで	要介護認定非該当者等に訪問を行い、介護予防への取組のきっかけや通いの場への参加につながるよう事業を実施。
	R8	継続実施
	R9以降	継続実施

Ⅴ. 要求のポイント

17	要求のポイント	<p>要介護認定非該当者に訪問を行い通いの場につなげるなどの自立に向けた支援や、複合型介護予防教室を開催し高齢者が積極的に介護予防に取り組む機会の提供をしており、事業の有効性は高い。</p> <p>教室終了後、自主グループ立ち上げや既存のグループの継続により、参加者自らが継続して介護予防に取り組めるよう後方支援を行っている。</p>
----	---------	---

令和8年度 事務事業予算要求シート（1）

				要求区分	その他	
一般会計				事務事業分類	A 一般事務事業	
事務事業名		健康都市づくり関連事業（南区）			事業番号	215-017
担当部署名		南区役所	局	南保健福祉総合センター	部	南保健センター
						課

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画 2030	施策との関連	有・無	戦略	2.人生100年時代の健康・福祉 ～Well-being～	施策	(1) 健康で長生きできる都市の実現	
			有	取組の方向性	③健康を支える地域社会の形成			
		寄与するKPI	有・無	指標名	—			
			無	現状値	—		目標値	—
	堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	ゴール	ゴール(3)すべての人に健康と福祉を	ターゲット	3.4	
			有	取組	生活習慣病の啓発、対策の推進			
		寄与するKPI	有・無	指標名	—			
			無	現状値	—		目標値	—

2	関連計画	さかい健康プラン（2024（令和6）年度～2035（令和17）年度）						
3	事業開始年度	平成 9 年度			点検対象年度		令和 12 年度	
4	実施根拠 （根拠法令、条例等）	健康増進法・食育基本法・歯科口腔保健の推進に関する法律						

事業の概要

5	事業の実施主体	各区					
6	事業の対象	南区民				対象数	単位
						128,818	人
7	事業の目的	南区民の自発的な健康への意識を育成し、健康の保持増進・生活習慣病の予防を図り、健康寿命の延伸をめざす。					
8	事業内容	地域で健康増進に係る活動を行っている自主活動グループとの協働事業として、多くの来場者が見込まれる南区民まつりと同時に「健康広場」を開催する。各グループの代表メンバーで構成される「南区健康広場実行委員会」を組織し、事業内容に係る検討を行い、「健康広場」で体験型健康チェックや健康相談、健康関連の啓発などを実施する。 令和4年度は新型コロナウイルス感染症の影響により「健康広場」を中止していたが、令和5年度から再開。					
	※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載						
9	主な支出先	南区健康広場実行委員会					
10	公民連携・協働事業						

Ⅱ. 事業の目標							
事業の成果や活動実績の測定							
11	成果指標(目的の達成状況を測定)	単位		実績 令和6年度	実績見込み 令和7年度	目標 令和8年度	目標 点検対象年度 令和12年度
	参加者延人数	人	目標値	700	1,800	1,800	1,800
			実績値	2,010	1,800		
			達成率	287%	100%		
	当該指標を選定した理由		幅広い世代の区民に健康情報を発信することができる。				
	目標値の設定根拠・算出方法		各ブース概ね300名程度で設定。				
12	活動指標(成果を上げるための手段)	単位		実績 令和6年度	実績見込み 令和7年度	目標 令和8年度	
	催しブース数	箇所	目標値	7	6	6	
			実績値	7	6		
			達成率	100%	100%		
	当該指標を選定した理由		南区健康づくり推進委員会とともに事業内容を検討し協働することで、南区民に広く健康情報発信することができ、あらゆる世代への啓発効果が期待できる。				
	目標値の設定根拠・算出方法		「食育」「歯科口腔保健」「健康増進」の推進や「酒害啓発」など区民と協働し開催。令和7年度はブース内容の見直しを図った。				

令和8年度 事務事業予算要求シート（2）

事務事業名	健康都市づくり関連事業（南区）	事業番号	215-017
-------	-----------------	------	---------

Ⅲ. 令和8年度予算要求額

事業コスト										(単位：千円)						
13	財 源 内 訳	項 目		令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度		令和8年度				
				決算		決算		決算		予算		予算要求				
		事業費 (a)			0		600		600		500		400			
		国支出金			0		0		0		0		0			
		府支出金			0		0		0		0		0			
		市債			0		0		0		0		0			
		その他（ 堺市民健康生きがいづくり基金 ）			0		600		600		500		400			
		受益者負担金(使用料、手数料等)			0		0		0		0		0			
		一般財源			0		0		0		0		0			
事業費の内訳												(単位：千円)				
14	事 業 費 内 訳	主な項目			年度		事業費	うち 一般財源	主な項目			年度		事業費	うち 一般財源	
		負担金			R7	予算	500	0				R7	予算			
					R8	予算	400	0				R8	予算			
					R7	予算						R7	予算			
					R8	予算						R8	予算			
					R7	予算						R7	予算			
					R8	予算						R8	予算			
					R7	予算						R7	予算			
					R8	予算						R8	予算			
					R7	予算						R7	予算			
R8	予算						R8	予算								
債務負担行為															(単位：千円)	
15	期間			R ～ R				要求額								

Ⅳ. スケジュール

経過及び今後の展開		
16	R7まで	様々な年齢層の方に健（検）診の受診啓発や健康に関する情報提供を行える機会を検討し、継続実施する。
	R8	令和7年度の状況により事業内容の検討予定。
	R9以降	令和8年度の状況により事業内容の検討予定。

Ⅴ. 要求のポイント

17	要求のポイント	日頃保健センターに来所することの少ない世代である青壮年層に向けて健康情報の発信や啓発ができ、健康意識を高めることができるため、多くの人が集まる南区ふれあいまつりと併設して実施していく。また、地域で健康増進に係る活動を行っている自主活動グループの代表メンバーで構成される「南区健康づくり推進委員会」などとともに事業内容の検討を行うことで、市民協働の取組ができる。
----	---------	--